

行政自治会だより

第17号

■発行所／古河市行政自治会 事務局 TEL 0280-92-3113 ■発行人／会長 湯本 豊

地域のお年寄りに感謝 各地で功労感謝の会開催

9月から11月にかけて、市内各地で高齢者の皆さんに感謝し、健康と長寿をお祝いする交流行事が行われています。アトラクションでは、歌や踊りなどが披露され、会場は笑顔に包まれました。
(広報委員 熊木津佐雄)



第7地区功労感謝の会 9月18日(日) 福祉の森会館



第11地区
功労感謝の会
9月19日(月)
コミュニティ
センター総和



第19地区
地域功労感謝の
集い
9月11日(日)
三和農村環境
改善センター



第7回行政自治会親善バレーボール大会開催される

8月21日（日）古河はなもも体育館、他3会場で実施されました。9人制バレーボールは各チームの迫力のある試合が、ソフトバレーボールは和気あいあいとしたプレーが行われ、バレーボールを通して親睦と交流を深めることができました。

（広報委員 梅津信男）



接戦が繰り広げられました

結果、成績は次のとおりです。

大会結果

部 門	ブロック	優秀賞
9人制 男子の部	A	稲宮行政区
	B	上辺見行政区
	C	上大野行政区
9人制 女子の部	A	女沼行政区
	B	小堤行政区
	C	上辺見行政区A
9人制 男女混合の部		雷電二丁目自治会
4人制 ソフトバレーボール フリーの部	A	みどり野行政区
	B	八幡町行政区
	C	駒羽根住宅団地行政区
	D	裏新町自治会A
	E	仁連御辺行政区A
4人制 ソフトバレーボール シルバーの部	A	小堤グリーンタウン
	B	上大野行政区A

第7回行政自治会親善ソフトボール大会開催される

6月5日（日）上大野グラウンド、他6会場で爽やかな青空の下、選手宣誓の声とともにソフトボール大会が開催されました。

各グラウンドではチャレンジ部門、エンジョイ部門、計84チームの参加で熱い戦いが繰り

広げられ、老若男女がスポーツを通じて交流を深め、楽しい一日を過ごすことができました。

（広報委員 蜂須誠司）

結果、成績は次のとおりです（各ブロックの優秀賞のみ）。

大会結果

チャレンジ部門 （男子） 参加37チーム	A 下大野行政区、B 女沼行政区、C 下尾崎一行政区、 D 上辺見行政区、E 小堤行政区、F 仁連御辺行政区、 G 諸川松原行政区、H 下三自治会、I 駒羽根行政区、 J 関戸行政区
チャレンジ部門 （女子） 参加5チーム	女沼行政区
エンジョイ部門 （男女混合） 参加42チーム	A 桜町自治会、B 八幡町自治会、 C 松原町自治会、D 下山一丁目自治会、 E 末広町自治会、F 坂間町自治会、 G 諸川西部行政区、H 静岡自治会、I 釈迦行政区、 J 鍛冶町自治会、K 厩町自治会



皆さんすがすがしい汗を流されていました

タウンミーティングが開催されました



第5地区タウンミーティング（7月13日）

7月13日から8月31日にかけて、行政自治会の地区ごとに、市と市民が直接意見交換を行うタウンミーティングが開催されました。

行政自治会では、地区長を通して地域の課題や現状を集約し、市へ提言、要望いたしました。

各会場において、多くのご参加をいただき、活発な意見交換をすることができました。

平成17年9月に1市2町の合併により、新生古河市誕生に伴い自治組織も再編成し、平成20年4月に「古河市行政自治会」が発足されました。

その際、小学校区をもとに、古河地区は7地区、三和地区は6地区、総和地区は消防団区をもとに7地区に、行政自治会は全部で20の地区に区分されました。

今回紹介させていただく第19地区は、三和地区の八俣小学校区をもとに組織された地区です。地区の範囲は、南は境町、坂東市、北は第18地区、第20地区に隣接、東は八千代町、西は第14地区に隣接する実り豊かな田園地域です。地区内の結城野田線（谷貝）は江戸時代、日光東道中（日光東往還、関宿通多功道）と言われ日光街道の脇道として多くの東照宮参詣の人々はもちろん、物流の動脈としての機能を担っていました。

当地区は、19の行政区（南、中里、新々田、大綱、米倉、清水、赤松、沼影、沼影第二、福原、小立野、小立野第二、笹原、谷貝北、谷貝中、谷貝南、山田、かし山、長左工門新田）で構成された2,350世帯の地区です。

4月から区長会定例会を開催し、6月と11月には、区長会で廃品回収を行い、今年で3年目となります。廃品回収の収益金は、すべて八俣小学校に寄付をしております。



廃品回収の様子です

7月になると、沼影行政区の八坂神社の神輿祭を皮切りに、地区内でお祭りがスタートします。

9月には、コミュニティ団体の八俣ふきの芽会、各種団体、古谷舞踊教室、区長会の協力のもと、地区全体で“子ども達に、日本一のふるさとを！”をテーマに「ラブユーふきの芽祭り」が開催されます。盆踊りは、古谷舞踊教室の古谷先生に、各行政区の踊り子さんが、7月から2～3回指導を受け当日に備えます。

祭りの運営にあたっては、ふきの芽会会長をはじめ全員で、参加者の皆さんが楽しく、また安心・安全に参加できるよう心掛けております。

9月第二週目は、毎年恒例の「地域功労感謝の集い」が開催されます。当地区には、今年度70歳以上の功労対象者が約1,350名おります。参加者の中には、10時開催を待ちきれずに、8時ごろには会場に来る方もおられ、「今年も来られてよかった」「皆さんと会えてよかった」と口をそろえて言っていたのをうれしく思いました。

集いの準備は、各行政区長をはじめ、副区長、役員、総勢50人態勢で3カ月も前から行います。次年度もスムーズに物事が運びよう、次期区長になる副区長にもお手伝いを頂いています。ここ何年かは、400人以上の参加を頂き、今年度も大盛況に開催されました。



地元お囃子会の歌と太鼓に心も踊ります♪

翌2月には、年間行事でもあります、素人演芸会「ふきの芽一座」が開催されます。12月ごろから芝居の稽古を実施し、その奮闘が功を奏して、毎年、会場は満員御礼となる盛況ぶりです。

3月には、はなももマラソンの沿道警備と応援を三和中学校北交差点から折り返しの三和野球場までの往復2.7kmを事故の無いことを祈り約200人で行っています。

今後も第19地区は、さまざまなイベントで親睦を深めながら、地域の安心・安全のために一丸となり頑張ります。

以上で第19地区の紹介といたします。

（第19地区 地区長 湯本豊）

第19地区 区域



市内歴史散歩（第15回）～永井直勝と永井寺埋蔵金伝説～

三国橋から雀神社につづく堤のそばに、永井寺の
高い藪がそびえています。

永井寺は、徳川時代五番目の古河藩主だった永井
直勝の菩提のために長子尚政によって城北西の景勝
の河岸の丘に建てられた寺です。



永井寺

永井直勝は、徳川家康に仕え、豊臣秀吉と家康が
争った「小牧・長久手の戦い」に、二十二歳で秀吉
方の大将 池田勝入恒興（この人の子が、国宝姫路の
白鷺城を築いた池田輝政）の首をとるといふ大手柄
をたて、その後、出世して笠間三万二千石に、更に
七万二千石で古河藩主になった人物です。

この永井氏は、平政頼の裔 長田忠致の兄親致より
出たと称し、代々長田を名乗っていましたが、家康
は長田が源義朝を弑した家の名であることを嫌い、
直勝に命じ「永井」と改姓させました。

はじめ、家康の長男 松平信康に仕えた直勝は、信
康の死後家康に仕え、長久手の戦いで名を馳せ、文
禄の役のときには、肥前名護屋において、秀吉から
豊臣の姓を与えられ、従五位下右近大夫に叙されて
います。



絹本 著色 永井直勝肖像画（古河市指定文化財）

永井寺には、束帯の正装で、小豆色の上衣に白黒
市松模様の袴をはき、黄金造りの太刀を佩いて笏を
持った等身大の画像があり、左手食指がありません。
これは、池田勝入との一騎打ちのとき、切り落とされ
たということです。

江戸に没した直勝の遺体は、生前古河に開基して
おいた永井寺に葬られました。

永井家の墓地は、大名墓所で土壘に囲まれた奥に、
林羅山が直勝一代の功績をたたえた「右近大夫永井
月丹居士」の彰徳碑や日光の東照宮の方を向いて建
てられている市内最大で、江戸時代初期のものとし
ては貴重な宝篋印塔の直勝の墓があり、二代 尚政、
三代 尚征、その弟 尚庸の供養塔もあります（永井
家墓所：古河市指定文化財）。

墓の後ろには、直勝を葬った塚があり、百日紅の
樹が植えられています。

永井寺には、昔から、直勝の遺志で、沢山の黄金
が埋められたという伝説があります。

昭和53年、市史編さん室から出版された「古河
の昔話と伝説」にも、墓には「漆千ばい、朱千ばい、
黄金が千ばい入っている」と唄われていたという話
や、ある住職が、墓を掘ろうとしたら、白蛇がでて
きて止めてしまったという話があります。

いずれにしても、全国的に伝承されている「朝日
夕日」の長者物語のひとつと思われま。

平成の近年、本堂が新築され、静かな佇まいを見
せています。

（北新町自治会 田嶋幸男）



編集後記

功労感謝の会が各地区・行政区及び自治会で開催されております。功労感謝の会は、昭和の激動の時代を乗り越えられ、ご自身の手で人生を切り開かれ、古河市の発展にご尽力くださいましたことに感謝することを目的として実施されており、70歳以上の敬老対象者と地域住民が一堂に会して交流する事業です。

古河市には、現在70歳以上の対象者は29,875名（H28.9.1現在）おります。古河市の人口の約21%です。年々高齢者の方々が増えてきております。今後ますますのご健康とご多幸をお祈りする次第です。

（広報委員長 梅津信男）

行政自治会広報委員会

委員長
梅津信男

委員
横山泰男 蜂須誠司 長濱弘道
熊木津佐雄 森福次 松田義章
岩元俊二 二宮誠 黒木ヒサ子